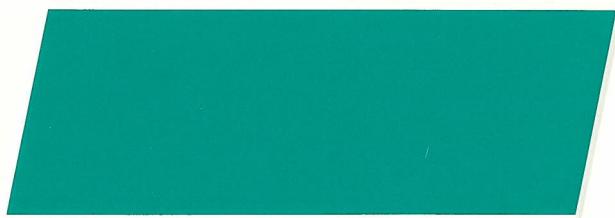




木のある、うるおいライフを提案する



GENERAL INFORMATION

OUT
LINE



ウッドアメニティの フルタニランバーへ。

●沿革

明治37年	創業
昭和27年	株式会社設立
昭和38年	金沢市北安江町に進出
昭和47年	資本金を7,000万円に増資
昭和52年	本社を金沢港木材団地に新築移転
昭和60年	最新鋭の乾燥機を導入
昭和63年	本社敷地内に製品倉庫を建設
平成元年	製品倉庫棟、別棟増築
平成2年	構造用大断面集成材を使用した 3つ目の製品倉庫を建設
平成3年	コンピューター総合管理システム導入
平成4年	本社敷地内に加工工場建設完成
平成5年	新コーポレートマーク作成
平成8年	住宅建築販売部門設立

●概要

創業	明治37年
設立	昭和27年
資本金	7,000万円
売上高	30億円（平成8年度）
代表者	代表取締役社長 藤川範昭 代表取締役専務 古谷謙明
従業員数	25名
事業内容	ハウスコンポーネントの販売
主要取引先	北國銀行本店 北陸銀行金沢駅前支店 商工中金 金沢支店
所在地	本社：石川県金沢市湊1丁目86 〒920-02 TEL : 0762-38-5633㈹ FAX : 0762-38-5635



北陸随一の
豊富な樹種で、
幅広いニーズに
お応えしております。



●ラワン・メラビ・アガシス・ジョンソン・ドリアン・ラミン・ナトード・チーク・マコーレ・サイプレス・真カバ・ベルホック・バーサイエーブル・ノルマルトン・セピタガ
●メルサワ・ファルカタ・ロース・テレンダン・ゲンバン・W・ウッド・ロッジポールペイン・D・メランティ・SPF・カサ・イケム・セセントング・タルダ・秋田丸太
●くさまき・杉・さわら・タモ・ナラ・カバ・セン・フナ・檜(ヒノキ)・クリ・台ビ・W・バイン・エヅ・紅松・米ヒバ・スブルス・米松・ヒモジ・光庭・楠
材・米杉・米ツガ・ボプラ・R・オーク・W・オーク・メープル・アルダー・W・アッシュ・ビーチ・ソノケリン・ケヤギ・カリゾ・ラワンランバ・コア・シナランバー
コア・コンバネ・ラワンベニヤ・FT・ボード・カスタムウッド・LVL・シナベニヤ・MDF・ハックベリー・フロア・台板・ボリ台板・アラ・桂・グープル・モア
ビ・タモ積層材・ナラ積層材・松積層材・ジェルトン芯材・ベルボック芯材・松・シナ・朴・ロッジポールペイン・アワーラV・スリバー・アガンス・キタウッド・ウオーハ
ルナット・神代杉・メラビLVL・アスペン・クリ板・オダモ積層材・ビルヒ・マロンウッド・マンソニア・秋田杉板・ET・ウッド・カボール・落葉・Y・バイン・集
檜・ニレ・あて・ペナラハン・ギハダ・メンビサン・ラフラ・ナラウッドテープ・タモウッドテープ・センウッドテープ・シナウッドテープ・アガシス・タンドラーブ・メ
松ウッドテープ・メラビウッドテープ・チークウッドテープ・メープルウッドテープ・W・アッシュウッドテープ・面材・突板・ウェンジ板・クルミ板・グラ板・バラビ
板・ラワンベニヤ・カリゾ丸太・ブビンガ丸太・マホガニ丸太・W・アッシュ丸太・チーク丸太・スブルス丸太・始子松丸太・朴丸太・さわら丸太・栗丸太・楡丸太・タモ
丸太・くさまき丸太・秋田杉丸太・カツラ丸太・紅松丸太・米ヒバ丸太・木曽檣丸太・キハダ丸太・ケヤギ丸太・ミズメ丸太・セン丸太・エゾ丸太・トチ丸太・ヒノキ丸太
・米ヒバ丸太・ロース丸太・ビーラ丸太・D・オーク丸太・ガエデ丸太・ボプラ丸太・ニレ丸太・バドウク丸太・しな丸太・いちい丸太・櫻丸太・まかば丸太・ブナ丸太
・うだい丸太・ノープル丸太・カバ丸太・モアビ丸太・いちょう丸太・さくら丸太・クルミ丸太・ハードメープル丸太・キタウッド丸太・マコーレ丸太・ウェンジ丸太

当社の扱う木材は、使われる用途や求められる条件に応じて、豊富な種類を用意しており、フルライン体制でユーザーのニーズにお応えしております。在庫に関しては、木材一本一本にコード番号をつけ、コンピュータですべて管理しており、迅速で安定した供給に努めています。海外からの輸入に際しては、当社営業部門が産地国で技術指導を行ったり、きびしい品質チェックを行ない、安心して供給できる体制をつくりあげております。





地球環境の時代の木材供給とは。

地球規模での二酸化炭素濃度の上昇、南極におけるオゾンホールの拡大、酸性雨や砂漠化の進行などを通じて、地球環境の変化は誰の目にも明らかになってきました。国際社会の目は今、地球環境問題に注がれると同時に、産業界においてもそれへの対応をせまられる状況となっています。

1992年6月ブラジルでの「環境サミット」で、温暖化防止についての条約や、森林保全に関する合意などについて話し合われ、われわれ木材業界にも直接関係する、大きな課題が与えられたといえるでしょう。つまり地球環境の時代における木材供給のあり方はどうあるべきかに、企業としてどう応えていくかということです。

当社は基本的には、木材の良さを最大限に生かして、他産業からの競合材に優る良質の木材を供給する、高付加価値路線を追求したいと考えております。このことは例えば、製造過程で多量の化石燃料である石油、石炭を消費する工業部材に代わって、製造過程にほとんどエネルギーを消費しない木製部材を提案させていただくことの中に表われる考え方でもあ

ります。化石燃料の消費は二酸化炭素が発生し地球温暖化を促進することになり、他方木製品を使うことは、木の中に二酸化炭素を封じ込めることになります。また、廃木材の処理については、燃やしたり土に埋めたりすれば、逆に二酸化炭素やメタンガス等の発生につながり温暖化を促進してしまいます。ですから、できるだけ廃木材が頻繁に出ないような、長期使用に耐える良材を提供し、耐久性のある木造住宅のために、木製部材の品質向上と技術開発を進めることが当社の歩むべき方向だと考えております。

また、業界全体で取り組む問題も多く、森林資源は再生産できる資源ですから単に消費するばかりでなく、根本的に木を育てる方向に大きく転換しなければならないと考えております。





フルタニランバー



大断面集成材使用のホール



木製サッシ



大断面集成材使用の橋



私たちは、木のある潤い空間を創造します。

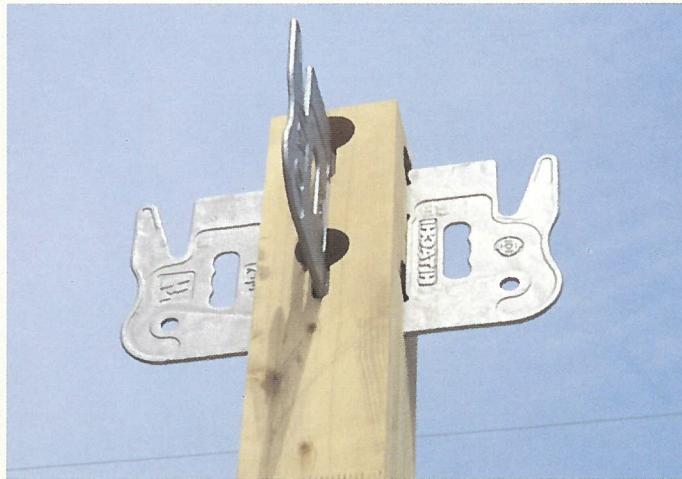
「寄らば大樹の影」という言葉があるように、人は大きな木のそばに寄り添い、木の肌に触れることでどこなく安心感をおぼえます。また木造住宅には調湿機能があり、日本のような湿度の高い国では健康にもよく、日本人の生活環境にぴったりくる素材として親しまれています。材料としては軽くて加工しやすくしかも

丈夫であり、この木材を使った空間には、伝統や文化を感じさせる格調の高さがあります。このような木を生活空間の中に、より豊かに演出するような役割を少しでも演じることができたら、また木の持つ良さを少しでも多くの方に感じていただけたら、私たちは木のサプライヤーとして大きな喜びとするところです。

メタルフィット工法

[木造住宅合理化システム認定]

メタルフィット工法とは、今までの軸組工法では簡素化が困難とされていた接合部に「メタット」と呼ばれる取付専用金具を用いた木造軸組工法です。



1.5倍の強度を持つ構造材を採用。
ゆがみのない堅牢な住まいが可能に。

乾燥した構造材＝エンジニアリングウッド（工業化集成材）を採用。集成材は同一サイズのムク材に比べ、約1.5倍の強度を持っています。集成材をさらにコンピュータ制御によるプレカットを施し、歪みがない、高精度の仕上がりを実現します。



高精度・高強度接合金具"メタット"を使用。工期大幅短縮で低価格を実現。

建物の基本となる軸組構造の接合に耐久性に優れた高精度取付金具“メタット”を使用。これまでの在来工法や、プレハブ、鉄骨住宅などに比べ、組み立て時間が格段に短くなりました。これにより徹底した省力化が計られ、お求めやすい価格、しかも高品質の木造住宅をおとどけできるようになりました。



規格部材の使用によりライフスタイルに
合わせた増改築が可能。

建築材料はすべて規格部材なので、これまでの在来工法、プレハブ工法などと違って、増築・改築が簡単に行えます。

快適な生活空間を提供します。

技術・価格・将来を考えた住宅、それがメタルフィット工法です。

フルタニランバー株式会社 〒920-02 石川県金沢市湊1丁目86
TEL.076-238-5633(代)
FAX.076-238-5635





異業種の関連企業2社を擁し、
グループ化を計っています。

金沢セントラルホテル セントラル商事

金沢セントラルホテル ニューセントラルイン金沢

古都金沢は、コンベンション都市を目指すという金沢市の方針もあり、観光客のほか、様々なイベントに関連したお客様が全国から訪れております。金沢での快適な時間を過ごしていただけけるよう、サービスマインドの向上と設備機能の充実をさらに推し進めます。

●所在地：金沢セントラルホテル 〒920石川県金沢市堀川町4-4 TEL：0762-63-5311代
FAX：0762-24-1626 ニューセントラルイン金沢 〒920石川県金沢市堀川町3-20 TEL：
0762-21-7800 FAX：0762-21-7800 ●部屋数：金沢セントラルホテル 61室 ニューセントラ
ルイン金沢 40室 ●レストラン：加賀太郎（セントラルビルBF） キリンランド（金沢セント
ラルホテル2F） ●会議、宴会場：200名収容のバンケットホール他 ●ブライダル：神前結婚
式場、御衣裳、美容、御写真各種 ●駐車場：50台収容 ●代表者：古谷利彦 ●従業員数：40人

企業理念

1. 我が社は、人々の豊かな生活のために、快適な空間を創造し、社会にやすらぎと感動を提供することを旨とする。
2. 我が社は、社員に対して、自己実現の場を提供し、ゆとりのある生活をサポートすることを旨とする。

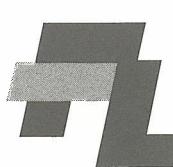
経営理念

1. 顧客との信頼関係を大切にし、自他共栄の精神で相互発展を図ろう。
2. 時代のニーズに応える、新しい商品・サービスを提供し続けよう。

行動指針

1. スピーディで創造的な仕事はゆとりを生む。常に知恵をしづつて効率的・効果的な仕事を心がけよう。
2. 計画の立案は積極的な仕事に通じる。綿密な計画をたて、自己の目標としよう。
3. 信用なくして発展なし。常に顧客の立場にたって行動しよう。

シンボルマーク



このマークは、1993年1月社名変更時に作成されたものです。社名 Furutani Lumber の頭文字F.Lをモチーフとし、木造建築物の組み込み構造をイメージさせて、当社の事業をシンボル化しています。Fの茶色のバーは、木の素材を様々な建物に活していこうとする創造的な姿勢を表わし右上がりの傾斜は段階的に発展していくこうとする堅実な企業姿勢を表現しています。

社名ロゴタイプ

フルタニランバー株式会社

ステートメント

木のある、うるおいライフを提案する